生物(2月2日実施)

- 対象の学部
 理学・工学系統、医療・保健系統
- 2. 入試方法区分、試験科目 令和6年度一般選拔系統別日程 生物(2月2日実施)
- 3. ミスの内容

[I]

- 問 5 ある遺伝子のセンス鎖およびアンチセンス鎖が相補的に結合した 2 本鎖 DNA のエキソンαに含まれる塩基数を 200 個, この DNA から転写された mRNA のエキソンαに対応する塩基数を 100 個とする。 2 本鎖 DNA のエキソンαの塩基のうち,シトシンおよびグアニンが占める割合の合計は 72 % であった。転写された mRNA のエキソンαに対応する塩基のうち,ウラシルおよびグアニンが占める割合はそれぞれ 40 % と 22 % であった。この DNA のエキソンαのアンチセンス鎖の塩基のうち,チミンおよびシトシンはそれぞれ何個か。チミンの個数を解答欄 I に,シトシンの個数を解答 欄 II にそれぞれ記入せよ。
 - 誤)割合の合計は72%であった
 - 正)数の合計は72個であった

4. 対応

当該問題のチミンの個数を求める解答欄 I については解答不能のため、全員正解として扱う

5. 追加合格の有無 無し